

山直北幼稚園ニュース

令和元年 7月

山直北校区にお住いの皆様、岸和田市立山直北幼稚園です。平素は幼稚園教育並びに園児に対し、あたたかいご支援やご協力をいただき、ありがとうございます。

地域に根ざした岸和田市の公立幼稚園として、充実した教育活動と子育て支援を展開していきたいと思っております。公立幼稚園のパンフレットを別紙にて、回覧させていただきます。ご一読いただけたらと思います。

子どもたちのよりよい成長のために、職員一同、力を合わせて頑張ります。今後とも、あたたかいご支援・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

～1学期、こんな遊びをしたよ！～

【】内は、平成30年度に改訂された幼稚園教育要領に記載されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」です。これらの力を遊びを通して、育んでいけるよう、努めています。



【健康な心と体】

子どもたちは、体をのびのび動かして遊ぶのが大好きです。園庭や近隣の公園で体を動かし、元気いっぱい遊んでいます。心も体も元気な子を育めるよう、努めています。



【自然との関わり・生命尊重】

本園ではサツマイモやピーマン、ミニトマトなど、野菜の栽培活動を通して、命の大切さに気付けるように援助しています。お水をあげないと枯れてしまうことはもちろん、「あっ、トマト赤くなってきた！」「ぼくの背まで大きくなってきた！」と日々、発見や感動体験をしています。



【自立心】

4月に入園した3歳児。「いただきま〜す！」落ち着いて、上手に食事ができるようになりました。食事や排泄、衣服の着脱など、個々に応じて援助しながら、基本的な生活習慣を確立できるよう目指しています。



【道徳性・規範意識の芽生え】

和泉市の宮ノ上遠足へ行きました。バスの乗降車や車中での過ごし方、移動をする時、遊具で遊ぶ時、様々なルールがあります。教師からそれらのきまりや約束事を教わり、守ろうとする・・・規範意識の芽生えが培われています。また、手を繋いだ友達の歩くスピードに合わせてたり、待たたりする姿には、道徳性の芽生えも見られます。



【協同性】【豊かな感性と表現】

左の写真は5歳児のふれあい遊びの様子です。友達と曲に合わせてそれぞれ動きながら踊り、曲の最後には近くにいる友達と3人組や4人組になります。素早く友達を見つけ、手を繋ぎ、「ギュ〜ッ！」とサンドイッチ！

新入園児の中には、友達との触れ合い遊びに緊張してしまう子もありますが、教師と一緒にかわりながら、次第に友達と一緒に活動する楽しさを味わうようになります。

【言葉による伝え合い】

遊びの振り返りの場として、「お話広場」を設定しています。遊びの中で楽しかったことや気付いたことなどを、自分で考え、言葉にして伝えます。また、前に出て話している人の話を聞くことも、とても大切な経験です。徐々に集団の場で、落ち着いて話が聞けるようになってきました。



【思考力の芽生え】

【数量や図形、 標識や文字などへの関心・感覚】

子どもは遊びの中から多くのことを学んでいます。園庭の草花の花びらをすりこぎや指でつぶし、ジュース（色水）を作ります。違う色の花びらをつぶして混ぜると色が変化することに気付き、色水遊びを楽しみました。

また、雨どいを使って、スーパーボールをコロコロ。高低差をつけることで、よく転がっていくことが分かり、調節しながら水を流して遊びました。

遊びの中で考えたり、工夫したり、また、色や形の変化、数や量に気付いたり・・・多くの力を育めるよう、遊びの場の設定をしています。



【社会生活とのかかわり】

市内の公民館で活動されているフラダンスチームの方にフラダンスを見せていただき、その後、教えていただきました。ハワイアン風の曲に合わせて優しく教わり、大喜びの子どもたち。お礼に“ドラえもん音頭”を見ていただき、感謝の気持ちを言葉で伝えました。ありがとうございました！



今後も様々な教育活動を展開していきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。